

## Information

### 法人・事業所の幹部及び役職者をめざす正職員、急募！

**意欲的な人、前向きな人、積極性のある人、実行力のある人、好奇心に溢れている人、社会経験豊富な人、そして、常識のある人を山脈は求めています！**

- 【仕 事】 障害福祉総合職  
支援業務、職員教育、授産事業の営業・生産管理、法人・事業所の運営に係る業務全般
- 【勤 務】 配属の事業所による。基本は7時～18時の内、連続した8時間（休憩1時間を除く）
- 【休 日】 配属の事業所による。基本は週休2日
- 【給 与】 初任給 月給192,000円～ 勤務評価により昇給  
年収 リーダー360万円以上、チーフ400万円以上、マネージャー460万円以上  
法人幹部500万円以上
- 【待 遇】 賞与（年3回）、社会保険、退職共済、労働保険、雇用保険、資格手当、役職手当

### キッチンハウスみやま お弁当厨房の責任者候補、急募！

**求む！飲食店・給食等での調理及び飲食店等の経験者、食にかかわる仕事の経験者**

- 【仕 事】 就労継続支援B型「キッチンハウスみやま」の宅配弁当事業の厨房責任者  
おべんとうの調理、仕入れ、販売などお弁当事業にかかわる管理業務
- 【勤 務】 7時～16時 内1時間の休憩を除く8時間
- 【休 日】 土・日・祝
- 【給 料】 責任者見習い期間 月給192,000円～224,000円  
責任者就任後、月給234,000円～ プラス役職手当
- 【待 遇】 賞与（年3回）、社会保険、退職共済、労働保険、雇用保険加入、その他手当あり

### 令和8年度賛助会員受付中！

「山脈」の設立趣旨に賛同し、私達の活動を応援してくれる方を募集します。一口 2,000 円で何口でもかまいません。皆様の温かいご理解とご支援を宜しくお願い致します。

賛助会員 年会費 2,000 円(一口)

### 山脈ニュースをお届けします

賛助会員になられた方には、毎月、当法人の活動の内容をお伝えする「山脈ニュース」をお届けします。

**発 行** 特定非営利活動法人 山 脈 理事長 笹澤 賢一

住 所：〒370-3604 群馬県北群馬郡吉岡町大字南下 983-2

電 話：0279-54-2947 FAX：0279-54-9171

E-mail：[rep@npo-yamanami.jp](mailto:rep@npo-yamanami.jp)

URL：<http://www.npo-yamanami.jp/>

運 営 就労継続支援B型事業所「みやま工房」  
就労継続支援B型事業所「麦のゆめ」  
就労継続支援B型事業所「キッチンハウスみやま」  
グループホーム「ハーモニーまなみ」1号・2号・3号・5号・6号

(文責：笹澤賢一)

## NPO 山脈ニュース 2026.3 法人 No.272

### 国のいう「他職種と遜色のない処遇改善」とは何？

先月の衆院選では、高市人気の追い風を受けて過去にもない自民党の大勝という結果になり、高市政権が国民の信任を得たことになりました。その高市総理は昨年10月、所信表明演説にて、厳しい介護分野の人材不足の現状をうけ、介護等従事者の処遇改善に言及し、11月にまとめられた「総合経済対策」では、「他職種と遜色のない処遇改善に向け…必要な対応を行う」と言及しています。これらの情報はネット検索できますので、是非、ご覧ください。

ところで、「遜色のない」という言葉をネットでググってみると、「見劣りしない」という回答が出てきます。「見劣りしない」とは、私の感覚では「人並み」という言葉を連想しますが、皆さんはどう思いますか？

厚生労働省の賃金構造基本統計調査の結果によると、2024年度の全産業の平均賃金は38.6万円であり、介護職の平均賃金30.3万円でした。その差は月8.3万円、年間にして99.6万円、約100万円も年収で差がありました。「遜色のない処遇改善」という国の話を鵜呑みにすれば、僕たちは年収100万円の処遇改善がされて、やっと人並みということだと思えます。高市首相の話聞いて私たちの処遇が大きく改善されると期待された方も少なくないと思います。

しかし、いざ蓋をあけてみればそれが大いに期待はずれだったことがわかります。ネットで「医療・介護等支援パッケージ」と検索してみてください。そこには、他職種との遜色のない改善に向けてとし介護分野で月1.9万円、障害福祉分野で月1万円の賃上げに取り組むと明記されています。それを見て、正直、私は「えっ、たったの1万円。月8.3万円の格差はどこにいったの？」と思わざるを得ません。「見劣りしない」どころじゃなく、「人並み」にもしてもらえないのか。これでは、国が本気で「職員不足」について考えているのか疑ってしまいます。

昨年、きょうされんが全国の障害福祉事業所を対象に「職員不足の実態調査」を行い、3000か所を超える事業所から回答がありました。そして、その84%の事業所が「職員不足」と回答し、そのうちの82%の事業所がその理由として「他産業より賃金が低い」ことをあげています。また、職員募集に対して採用できた割合である充足率は約半数の56.8%であり、更に深刻なのは採用できた正規職員のうち新卒者はわずか14.4%だったということです。これでは、近い将来、障害福祉サービスは消滅してしまいます。だって、障害福祉の次世代を担う人材がいなくなっていくのですから当然のことですよ。これは、いかに、国が障害のある方たちとその生活を支える障害福祉サービスを軽視しているかということだと思えるのです。

国によれば、先の「賃金構造基本統計調査」による介護職の平均賃金30.3万円に対し1.9万円の賃上げは率にすると6.3%に相当するといえます。2025年の大手企業の賃上げ率が5%後半だったことからすれば確かに高いアップ率ですが、そこに僕たちを欺くからくりがあります。「賃上げ率を他産業と同等にした」といえば聞こえはいいですが、それで他産業との賃金格差8.3万円が埋まるわけではありません。つまり、国の言う「他職種と遜色のない処遇改善」とは、私たちの賃金を他産業と同レベルに引き上げることでなく、「賃上げ率を同等にする」というまやかしの改善ということです。

国は私たちの「職員不足の根本解決のために他産業と賃金格差を解消すべく報酬の大幅拡充を！」という声に対し、障害福祉予算は年々増えていると言い、むしろ、抑制しようとしています。しかし、日本の障害福祉に対する予算自体が国際的にも極めて低い水準にあります。OECD加盟各国のGDPにおける障害福祉の割合が平均2%であるのに対し、日本はわずか1%に留まっています。きょうされんでも、まずはOECD加盟諸国並みの障害福祉予算を要求しています。

障害のある人の生活を支える障害福祉サービスは憲法25条の生存権において守られるべきものであり、国が責任をもって十分な予算付けをし、この職員不足の課題を解決して欲しいと願います。財源は十分にあるはず。対話による平和外交を怠りアメリカのいいなりの防衛費増強、大企業優遇による内部留保など国が見直すべき政策はたくさんあります。本来、政治とは「弱きを助け強きを挫く」ものであり、私たち国民に寄り添ったものであるはず。

だから、障害のある人とその暮らしを支える障害福祉を軽視する国に対して、私たちは国会請願署名等を通じて声を挙げていく必要があります。そして、障害福祉制度の動向に関心を持ち、高市政権に対し注視して行きましょう。

## 「福祉は儲かる？」横行する悪質な福祉ビジネス！

国は令和6年度報酬改定後の状況を踏まえ、令和9年4月の報酬改定を待たずに令和8年度に臨時応急的な報酬の見直しを実施するといひます。詳しくは厚生労働省のHPに掲載されている障害福祉サービス等報酬改定検討チーム「第51回（R7.1.16）の資料1をご覧ください。

そこには、制度の持続可能性を確保するための見直しとして、「**収支差率が高く、事業所が急増しているサービス類型（就労継続支援B型、共同生活援助（介護サービス包括型・日中サービス支援型）、児童発達支援・放課後等デイサービス）について、サービスの質を担保しつつ、制度の持続可能性を確保する観点から、それぞれの収支差率に応じて、新規事業所に限り、令和8年度について一定度引き下げた基本報酬を適用する。**」とあります。

障害福祉事業所の職員の低賃金を要因として「職員不足」が深刻な問題となっている中、この異例な「報酬引き下げ」に障害福祉の現場は困惑しています。

この「報酬引き下げ」という異例の見直しの背景として国は、規制緩和による民間企業の参入により、一部、「福祉は儲かる」といった本来の福祉の理念に反する悪質な事業者による虐待などの不祥事の発覚、「日中サービス支援型グループホーム」等の高い報酬のサービスに目を付け、そうした儲け本位の悪質な事業者の参入が殺到し、瞬間に事業所が急増したことを挙げています。

国は、この「報酬引き下げ」はそうした「儲かるから入る」という悪質な事業者に対する警告のメッセージだということですが、令和8年度に地域でまじめに利用者のニーズに応じて新規事業を立ち上げようとしているNPO法人や社会福祉法人にとっては大打撃となります。本来、そうした悪質な事業者に対しては、指定基準見直しによる入口の厳格化や指定後は定期的な監視によるチェック機能の強化で対応すべきであり、報酬の抑制ではないと思います。

ところで私たちには「福祉が儲かる」という感覚はありません。では悪質な事業者はどのように儲けているのでしょうか？そこには次のような国の制度の隙間をついた儲けの手口があります。

- （1） 指南役が存在する  
「福祉ビジネスコンサルタント」と呼ばれる人たちが高額報酬と引き換えに、事業者が儲かる手口や抜け道などの違法テクニックなどを教えている。
- （2） 利用者は商品  
障害のある人を紹介し、高額な紹介料をとる人身売買のようなビジネスを展開していたケースがありました。また、無責任なフランチャイズ展開をして、十分なサポートもせずトラブルになるケースもありました。
- （3） 悪質なサービス  
経験のない職員ばかりで十分な職員教育もされず、人権侵害や虐待が生じているケースや提供実績のないサービスを請求するなど不正請求も横行しているケースも見受けられます。

では、指定権者である行政はなぜこうした悪質な事業者を排除できないのでしょうか？

- （1） 事前に見抜く仕組みがない  
今の制度では書類が整っていれば事業所の指定は断られることはありません。「儲け主義の事業者」かどうかを見抜く仕組みがないのです。今後は事前の研修の義務化や悪質事業者と判断した場合の参入拒否の権限の明確化などが求められる思います。
- （2） 職員不足でチェックが追い付かない  
異動により制度に精通した行政の専門職員が育たない。また、指定を受ける事業者が増えているのに行政の職員が増えていないなど行政の根本的な職員不足により指定後の行政の監視が行き届かない状況があります。
- （3） 情報の共有がない  
ある県で監査に引っかかった事業者が、隣の県でまた何食わぬ顔で新しい事業所を開所しているということもあるようです。行政間のそうした悪質な事業者の情報共有も必要になってきます。

このように「儲け主義の悪質な事業者」に対する行政の課題などが明確になっているので、新規参入の審査の厳格化、指定後の監視強化、そして、職員体制の増員など必要なコストをかけてでも、国の責任において改善を求めるものです。今回のような新規事業者に対する報酬の引き下げを用いた「悪質な事業者」に対する警告的なメッセージというのはいかにも国のご都合主義的な対応であり、私たち事業者は受け入れることはできません。

## ハーモニーやまなみでカレーイベント実施！



### ●1月22日はカレーの日！

毎年1月22日は「カレーの日」です。この日は1982年に全国学校栄養士協議会が、学校給食週間の前に、子どもたちに好まれていたカレーを全国の学校給食メニューとして提供を呼び掛けたことに由来しています。

ハーモニーやまなみでは「カレーの日」にちなんでカレーイベントが実施されました。

### ●きょうされんカレーを食べよう！（きょうされんカレーWEEK 1月19日～25日）

きょうされんのカレープロジェクト「きょうされんカレーを食べよう！」にハーモニーやまなみが参加しました。ハーモニーやまなみの提供している食事にきょうされんカレーをプラスして、利用者の皆さんに食べて頂きました。利用者さんのおいしく食べている様子や感想は、きょうされんのホームページに掲載されています。



### 【きょうされんカレーの誕生秘話】

2016年、きょうされん事務局は東京都生協連会館の老朽化等の建替えに伴い新しい事務所を構えることとなり、そして、ますます活動を活性化するための「新たな拠点づくり」がスタートし、その一環として生まれたのがオリジナル商品の「きょうされんカレー」です。「カレーを食べて、拠点をつくろう！」を合言葉に資金作りが始まり、カレーでたくさんの方のお腹を満たしながら、「新たな拠点づくり」では600万円超の募金を集めることができました。その後も「星に語りて」「夜明け前」の映画製作費として1000万円を「きょうされんカレー」は生み出しました。

今、「きょうされんカレー」は、きょうされん50周年を迎える2027年に向け、「記念事業の財源づくり」の役割も担っています。「きょうされんカレー」の役割は変われど、創業時のレシピは変わることなく、こだわりの味を守り続けています。お問い合わせの方は、きょうされんのホームページをご覧ください。

### ●カレーを作って、ホームのみんなと食べたい！

1月25日（日）、ハーモニーやまなみ5号の夕食には利用者戸部さんの作ったカレーがふるまわれました。これは、戸部さんの「カレーを作って、ホームのみんなに食べてもらいたい」という希望により実現しました。普段は、世話人が食材宅配業者のメニューを使って食事提供していますが、この日は、世話人さんに見守ってもらいながら、戸部さんが食材の買い物をして、そして、調理もひとりでした。戸部さんは実家でもカレー作りを手伝っていたそうで、このカレーは戸部さんの実家の味だということです。戸部さんの実家のカレーのこだわりは、大きくごろごろとしたジャガイモだということです。ご馳走になった利用者さんにも好評でおかわりをされた方もいてお腹も満足されたようです。

